



平成30年6月18日

報道機関各社 殿

稚内港に大型クルーズ船の安全な係留のための連絡橋を架設します

～稚内港末広地区クルーズ船岸壁整備～
～「現地記者説明会」（6月25日）を開催します～

稚内開発建設部では、稚内港末広地区クルーズ船岸壁整備を進めており、クルーズ船係留ロープを係船柱に繋ぐ際の作業の安全性や効率性の向上を図るため、連絡橋を架設します。

稚内開発建設部では、増加するクルーズ需要やクルーズ船の大型化に対応するため、稚内港において、平成28年度より既存岸壁を活用した大型クルーズ船の受入環境の整備を進めております。平成29年度は老朽化した岸壁の改良工事及び海上に係留ロープを繋ぐ係船柱の設置を行いました。

今年度中に、既設岸壁と各係船柱間を渡るための3基の連絡橋を設置する予定です。

下記のとおり、1基目の連絡橋架設に合わせて「現地記者説明会」を開催いたしますので、お知らせします。

記

- 日時 平成30年6月25日（月）13:00～15:30
- 場所 稚内港末広ふ頭 東岸壁先端（別紙1の場所に集合願います。）
- 説明内容 稚内港末広地区クルーズ船岸壁整備の概要（概要は別紙2のとおり）
『連絡橋』架設状況見学（架設までのイメージは別紙3のとおり）
- 参加申込 荒天等により説明会を急遽、中止することがありますので、ご連絡先確認のため、
現地説明会に参加を希望される場合は6月22日（金）12:00までに以下の問合せ先へお知らせ願います。
- その他 末広ふ頭はソーラスフェンスに囲まれた立入制限区域となっています。フェンス内に立ち入るには、①顔写真入りの身分証明書、②身分証明書等に記載された情報により会社等の確認、③立入目的の確認が必要となります。立入ゲートに警備員がおりますので、管理台帳へ記入をお願いします。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 稚内開発建設部

稚内港湾事務所 所長

富澤進一 電話 0162-33-2758

第1工務課長

金子敏志 電話 0162-33-2758

第1工務課計画係長

坂下 勲 電話 0612-33-2758

稚内開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/wk/>



稚内港における大型クルーズ客船の寄港に向けた施設整備

稚内港末広地区クルーズ岸壁整備

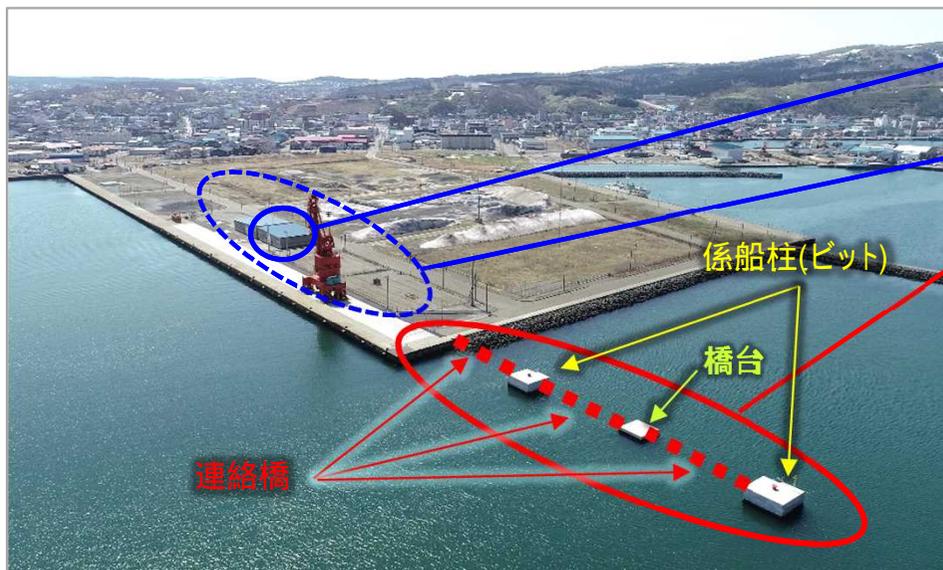
末広地区東岸壁において、ダイヤモンドプリンセスなど、最大11万トン級の大型クルーズ客船受入や係留時の安全性や効率性の向上のため、平成28年度より係船柱(ビット)及び橋台を整備。(平成30年4月供用)
今年度中に、既設岸壁と各係船柱間を渡るための3基の連絡橋を設置。

その他の受入環境整備事業

末広地区では、クルーズ船の乗船客及び船員のため、無料公衆無線LAN(Wi-Fi)を整備。
(H29d 訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業)・・・事業費 432万円(うち、国費144万円)
円滑なCIQ対応のため、既設上屋への電源設備を整備中。
(H30d 国際クルーズ旅客受入機能高度化事業)・・・事業費 162万円(うち、国費54万円)

事業概要

事業費	7億円
事業期間	平成28～30年度
施設名	岸壁(-12m)
延長	係船柱を含む総延長 360m



電源設備
(H30d 整備)

無料公衆無線LAN(Wi-Fi)
(H30.4供用)

係船柱(ビット)・橋台整備
(H30.4供用)

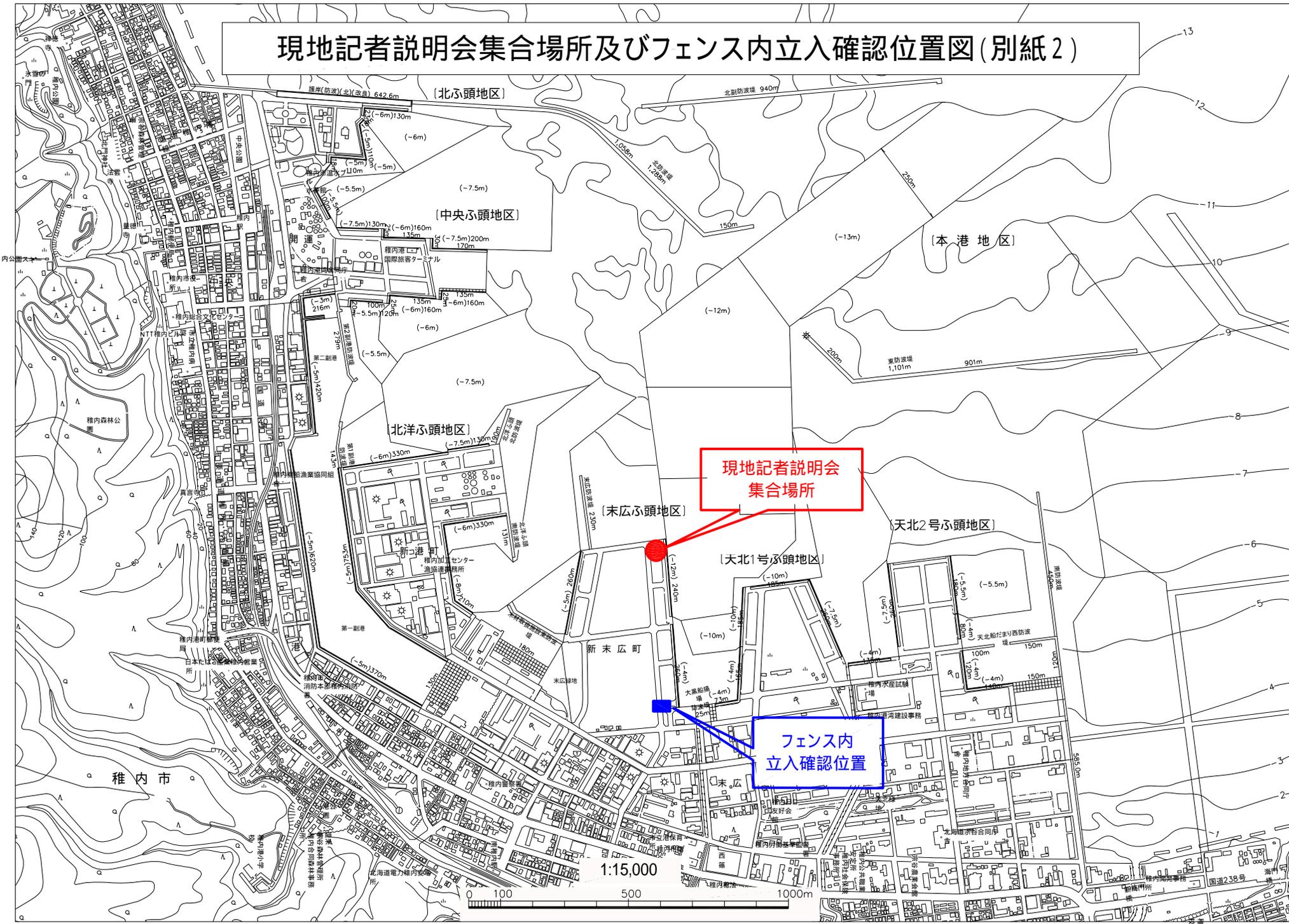


係船柱用ケーソン整備状況



末広ふ頭 係留イメージ

現地記者説明会集合場所及びフェンス内立入確認位置図(別紙2)



現地記者説明会
集合場所

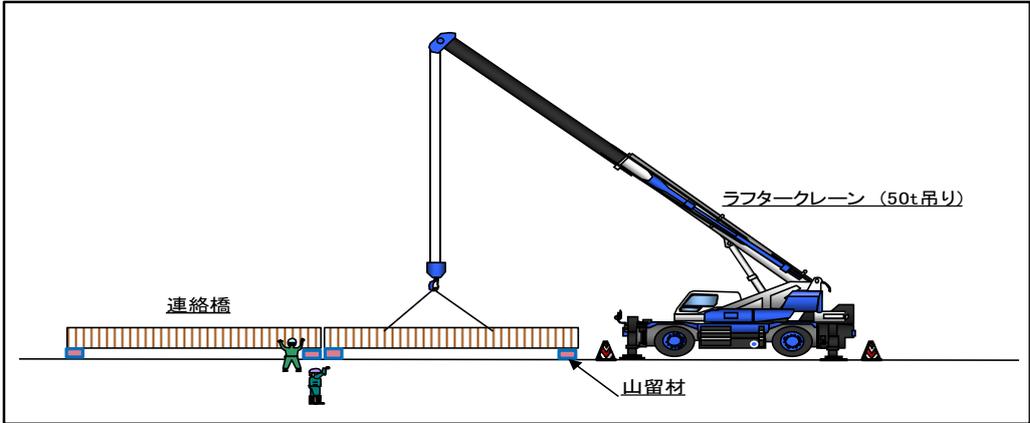
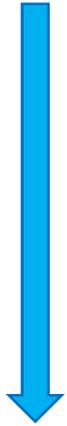
フェンス内
立入確認位置

1:15,000

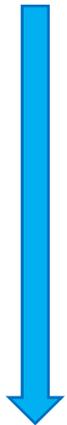


連絡橋架設イメージ図(別紙3)

連絡橋組立



連絡橋運搬



連絡橋設置

